

こっき
克己 黒木中だより 第1号

令和 2年 4月 15日

八女市立黒木中学校
八女市黒木町北木屋60
☎ 0943-42-0109
校長 河口 昭彦

だい かい にゅうがくしき おこな できました みな きょうりょく かんしゃ
第51回 入学式を行うことができました。皆様のご協力に感謝です。

4月7日、新入生72名を迎える入学式を行うことができました。「おはようございます」「おめでとうございます」と、生徒会役員の受付で新入生や保護者の皆様を迎える挨拶の声が心地よく聞こえてきました。

玄関には「入学式」の立て看板と昨年秋にPTAのボランティア活動で植えられたパンジーの花が満開の笑顔で出迎えています。そこでは、記念撮影も見ることができました。受付を済ませた生徒は3階の教室に。ここでも生徒会役員が世話をしてくれています。頼りになり先輩たちです。例年ならば、この他、吹奏楽部の演奏や1・2年生による校歌紹介など、上級生も式に参列して新入生を学校全部で迎えるのですが・・・残念です。さて、座席の間隔をしっかりとっての式典が始まりました。(こんな時体育館が広くて良かったと痛感しました。)

新入生点呼では、担任教諭の呼名に、新入生の皆さんはしっかりと答えてくれました。少し大きめに見える新入生。この3年間、学習だけでなく係活動や生徒会活動、自ら進んで参加する部活動などを通じて、どんな生徒に育ってくれるのか楽しみです。

8日、全校生徒が今年度、初めて揃う日です。但し、これからの臨時休校を伝える日でもあります。簡単な対面式と生徒集会、再度5月6日までの休業期間をどのように過ごすのか、生徒会会長や役員から、思いを語ってもらいました。生徒の皆さん、“ピンチはチャンス”＝「万事塞翁が馬」という諺(ことわざ)があります。このような休みの時ほど、自分で時間を管理して、日頃できないことをやってみませんか？読書、いいですね。トレーニング(家の周囲を走ってみませんか)、自分の弱いところを強化してみてもいいかな。

5月7日、どうぞ元気な姿で登校してください！ ※予防だけをしっかりと心懸けてくださいね。

☆ 職員の異動のお知らせ！ ☆

この春の人事異動で、6名の先生方が転出(または研修)されました。本来は離任式をする予定だったのですが、今年はありませんでした。また、新たに転入した先生方の紹介も簡単になってしまいました。来年の春こそは、例年通りにできることを願っています。

下の表で転出・転入の先生方を紹介します。生徒の皆さん、早く顔と名前を覚えて下さい。

また、転出された先生方には、今後も中体連の大会などで出会うこともあるでしょう。しっかりと成長した姿を見せて下さい。

- 転入した職員**
- 福島中学校より
 - 上陽北済学園より
 - 新規採用
 - 上妻小学校より
 - 筑南中学校より
 - 筑南中学校より
 - 新規採用
 - 南中学校より



宣誓
桜舞い散る中、私たち新入生72名は黒木中学校に入学するこの日を、心待ちしていました。今年は新型コロナウイルスの影響を受け、入学式ができるかどうかとても心配していましたが本日はこのような素晴らしい入学式を行っていただき、嬉しい気持ちで胸がいっぱいです。本当にありがとうございました。

今回の長い休業期間中、友だちに会えることや学校で勉強できることなど、当たり前だと思っていたことができない不自由さを感じました。

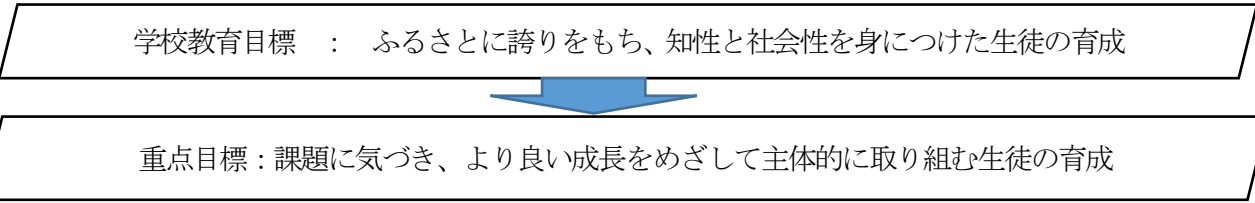
今日から新しい中学校生活が始まります。毎日あたりまえに生活できることを感謝し、わずかな時間も大切に、全力を尽くして生活をしていきたいと思えます。そのために、「自分から進んで学ぶこと」「友達を大切にすること」「何事にも全力で取り組むこと」を目標にこれから三年間で立派な中学生になれるよう、努力することを誓います。

新入生代表

☆ 学級開き後の新入生！
全員 マスク姿です！！



令和2年度の学校経営について



- ※ 今年の本校のキーワードは「主体性」です。「課題を見つけ、その解決に向けて自ら考え行動するような生徒」に育ってほしい、という願いをもって教育に当たります。これは、高い目標ですが、今社会が求める人材は、主体性を持った人物なのです。学習を通して、自分の課題に気づき、その克服のために何に取り組んだらいいのか考え実行したり、様々な行事を成功させるために、立ち足る課題に気づき、仲間とともに活動したりする生徒に一歩ずつでも近づいてほしいと願っています。
- ※ 今年の学校便りの表題は「克己」(こっき)にしました。この言葉は、己(おのれ=自分)に克つ(勝つ)という意味があります。人は誰でも楽をしたい、できればキツイことや嫌なことはしないで過ごしたいという思いがあります。私もそうです。しかし、それでは、人はその場にとどまってしまうでしょう。成長にはつながらないでしょう。生徒の皆さんの今の状況は、登校できず、外出も制限された家庭での生活、気が滅入るかもしれませんが、まずは自分の弱い心や怠(なま)けたいと思う気持ちを、払拭(ふっしょく)して、自分で考え、前向きに行動していきましょう。